

- * 主イエスの弟子たちは皆、イエスに出会ってからそれまでの生き方を根本的に変えられた。すべてを棄ててイエス・キリストに従ったつもりであったが、十字架の直前、逃げたり、否定したりした。しかし、聖霊が降ってからはイエス・キリストに最高の価値を置く生き方は確固としたものになった。そのような素晴らしい聖霊を私たちも受けることができる。「そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。」(使徒2:38)
- * 先ず、「悔い改めなさい。」この意味は、自分の罪を認め、人生の生き方の方向を自分やこの世から神様に方向転換することである。自分は神様に背き、離れようとする存在であり、今までキリストを「十字架に付けた」側にいたことを認めること。そして、「イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい」バプテスマを受けることにより、そのような自分の罪が赦され、古い自分が死に、新しく生まれ変わることができるのである。「そうすれば賜物として聖霊を受けるでしょう。」「賜物として」とは、無条件に、プレゼントとして与えられるという意味である。そして、その賜物は、世界中のどこにいる人にも、また、その代々の子孫にも与えられるという神様の約束である。
- * 「その方が来ると、罪について、義について、さばきについて、世にその誤りを認めさせます。」(ヨハネ16:8) 聖霊は聖い神。「聖」とは罪がないという意味で、神が本来持つておられる性質。逆に私たち人間は本来「聖」ではない。しかし、聖霊が与えられて私たちの中に宿ると、私たちに罪を示し、何が良い事で何が悪いことであるかを私たち教えてくれる。そうして、御霊は私たちを徐々に聖に向かって歩むことができるようにしてくださるのである。
- * 「そして、人の心の中を知っておられる神は、私たちに与えられたと同じように異邦人にも聖霊を与えて、彼らのためにあかしをし、私たちと彼らとに何の差別もつけず、彼らの心を信仰によってきよめてくださったのです。」(使徒15:8~9) 私たちのうちに宿る聖霊は決して私たちを離れることがない。しかし、イエス・キリストの十字架とよみがえりを信じる信仰、そして、イエス・キリストのことばと行いに従うことが聖霊に十分働いていただくために必要なことである。